

木製の床

1. 縁,隅, ドアの後ろを掃きます。
2. 部屋の端から端にかけて, 床の残りの部分を掃きます。広い床には, ダストモップを用い, 終わったらそれを振ってごみを落とします。
3. ごみを集めて, ごみ箱に入れます。

用具

ほうき
ダストモップ (必要に応じて)
ちり取り
ごみ箱

タイル製の床

1. 縁,隅, ドアの後ろを掃きます。
2. 部屋の端から端にかけて, 床の残りの部分を掃くかダストモップをかけます。トイレではダストモップを使用しないでください。
3. ごみを集めて, ごみ箱に入れます。
4. 該当部分へ続くすべての入り口に「床がぬれています」と書いた警戒標識を設置します。
5. 多目的洗剤を使い, 床にモップをかけます。
6. モップとバケツをすすぎます。

用具

ほうき
ダストモップ (必要に応じて)
ちり取り
ごみ箱
モップとバケツ
多目的洗剤
「床がぬれています」と書いた警戒標識

安全

- 該当部分へ続くすべての入り口に「床がぬれています」と書いた警戒標識を設置します。

カーペット敷きの床

1. 掃除機の紙バッグをチェックし、いっぱいになっていないかどうか確認します。
2. 掃除機をかける前に、大きなごみを拾います。
3. 該当部分に合った掃除機で、乾燥したカーペット敷きの部分にまんべんなく掃除機をかけます。
 - a. 廊下やカーペット敷きの多目的ルームなどの部分には、(入手できれば)大型掃除機を使用します。
 - b. 教室や礼拝堂の通路などの部分には、縦型掃除機を使用します。
 - c. いすや長いすの下、賛美歌立ての中、壇上は、小型掃除機を使用します。
4. 玄関部分のカーペットに掃除機をかけます。
5. 終了後には、コードをきちんと巻いて丸めます。

用具

大型掃除機
縦型掃除機
掃除機
予備の掃除機用紙バッグ

安全

- コードを検査し、良い状態に保たれているかどうか確認します。
- コードを掃除機で踏んではなりません。
- コードを引き抜くときには、必ずプラグの先を持って抜きます。
- コードを引き伸ばしすぎたり、延長コードを追加したりしてはなりません。
- 欠陥のある用具については、ワード建物代表者に速やかに報告します。

屋外

雪の降らない季節には、次のようにします。

1. 芝生、駐車場、大型のごみ箱付近、隣接する教会所有の土地のごみを拾います。
2. 道路を掃きます。
3. 雑草を抜きます。

雪が降る季節には、次のようにします。

1. 芝生、駐車場、大型のごみ箱付近、隣接する教会所有の土地のごみを拾います。
2. 道路の雪かきをします。
3. 雪かきをした道路上に融雪剤をまきます。雪かきの代わりに融雪剤を使ってはなりません。

用具

手袋
ほうき
ちり取り
ごみ袋
雪かき用ショベル
融雪剤

硬い表面

1. 多目的洗剤を清掃箇所の表面にではなく、清掃用ふきんまたはペーパータオルにつけます。
2. 表面をきれいにふきます。

硬い表面として次のものが挙げられます。

- ドアの押し板および取っ手
- テーブル
- ピアノおよびオルガンの鍵盤（鍵盤のみ）
- 金属製いす
- 手すり
- 調理台
- 電話機
- 流し台および蛇口
- 冷水器
- 赤ちゃん用おむつ換え台
- 塗装の壁（必要に応じて、部分清掃を行う）

用具

多目的洗剤
ふきんまたはペーパータオル

便器と小便器

1. 便器の水を流します。
2. 多目的洗剤を便器の内側に注ぎます。
3. トイレ用ブラシを使って、便器の内側をこすり洗います。
4. 多目的洗剤を清掃用ふきんまたはペーパータオルにつけます。
5. 便器に関しては、便座の上部、次に下部を磨きます。
6. 便器または小便器の外側部分を磨きます。
7. 便器の水を流します。

用具

多目的洗剤
トイレブラシ
ふきんまたはペーパータオル
使い捨て手袋

安全

- 便器および小便器を清掃するときは、使い捨て手袋を着用します。
- 便器および小便器の清掃後は、手を洗います。

トイレ

以下の製品を補充, 交換します。

- ハンドソープ (補充または交換)
- トイレットペーパー (使い切った分を交換する)
- ペーパータオル (使い切った分を交換するか余分を十分に置いておく)
- ティッシュペーパー (使い切ったら交換する)

製品を補充または交換した後で, ディスペンサーが正しく機能していることを確認します。

注: ディスペンサーの型は多種多様です。必要であれば, ワード建物代表者に追加の訓練を要請してください。

用具

ハンドソープの予備
ペーパータオルの予備
トイレットペーパー
ディスペンサーの鍵 (該当する場合)

安全

- 清掃用の製品を補充したり入れ替えたりする際にこぼれた分を片付けてください。

木製家具および装飾品

1. 乾いたぞうきんまたはやわらかいふきんを使って, 以下を含む家具や装飾品のほこりを落とします。

- ドアの枠組み。
- チェアレール。
- 幅木。
- 額縁。

2. 多目的洗剤をふきんにつけ, 以下を清掃します。

- 長いすといすの上部の木製部分
- 説教壇の上部

用具

乾いたぞうきんまたは柔らかいふきん
清掃用ふきん
多目的洗剤

布製家具

1. 掃除機の中の紙バッグを検査し、それがいっぱいになっていないことを確認します。
2. 掃除機をかける前に、大きなごみを拾います。
3. 布製の表面および隙間に掃除機をかけます。

布製家具には以下のものが含まれます：

- ソファ
- いす
- 長いす
- 壇上の席

用具

掃除機

安全

- コードを検査し、良い状態に保たれているかどうか確認します。
- コードを掃除機で踏んではなりません。
- コードを引き抜くときには、必ずプラグの先を持って引き抜きます。
- コードを引き伸ばしすぎないようにしてください。
- 欠陥のある用具については、ワード建物代表者に速やかに報告します。

ごみ箱

1. 少量のごみを大きめの収集袋に捨てます。ごみが湿っていたりにおったりする場合は、以下のことを行います。
 - a. 多目的洗剤をふきんまたはペーパータオルにつけ、ごみ箱をきれいにします。
 - b. 一つ一つのごみ箱の底に、余分に1枚の収集袋を敷いておきます。
 - c. 袋を取り換えます。収集袋がごみ箱よりも大きい場合は、袋の端を結びます。
2. ごみを、処理会社または市が収集してくれる台所用ごみ箱または大型のごみ箱に入れます。

用具

ごみ袋（異なるサイズのもの）
大きいごみ収集袋
多目的洗剤
ふきんまたはペーパータオル

安全

- ごみを取り除くために、ごみ箱の中に手を入れてはなりません。ごみの中に有害な物質が入っていることがあるからです。

ガラスと鏡

1. 多目的洗剤を清掃用ふきんまたはペーパータオルにつけます。
2. ガラスと鏡の表面をきれいにします。
3. 窓と鏡の周りにある金属およびプラスチックの部分をふきます。
4. (ドアと窓の) 床から8フィート(約2.4メートル)以下にあるすべてのガラスの両面をきれいにします。

その他の情報

- 上から下まできれいにします。
- 汚れや指紋を取り除くことに重点を置きます。

用具

ふきんまたはペーパータオル
ガラス用洗剤

黒板またはホワイトボード

1. 黒板またはホワイトボードに書かれている文字を消します(洗剤または水はつけません)。
2. ぬれた布またはペーパータオルでチョーク受けをふきます。チョークの粉が床に落ちないようにします。

用具

ふきんまたはペーパータオル
黒板(またはホワイトボード)消し
ちり取り

安全

- 黒板またはホワイトボードの高い部分に手を伸ばすために、家具の上に立ってはなりません。必要に応じて、背の高い人に助けてもらってください。

末日聖徒
イエス・キリスト
教会